

9月市長定例記者会見

日時：令和4年9月8日（木） 午前9時30分
場所：掛川市役所5階 全員協議会室

1 開 会

2 市長話題提供

- (1) 全国茶品評会「深蒸し茶の部」産地賞受賞
と掛川市オーガニックビレッジ推進事業 【お茶振興課】

資料1-1
資料1-2
- (2) 学校再編計画の策定に向けた市民意見交換会報告 【教育政策課】

資料1-3

- (3) 杉浦佳子選手が今シーズンも国内外で大活躍 【文化・スポーツ振興課】

資料1-4

3 報告事項

- (1) デジタル化へ一歩前進、掛川市の「デジタル月間」の取組 【DX推進課】

資料2-1

- (2) 100歳高齢者の祝福に市長が自宅訪問 【長寿推進課】

資料2-2

- (3) 新たな廃棄物処理施設の整備方針 【環境政策課】

資料2-3

- (4) プレミアム付き商品券引換券発送 【産業労働政策課】

資料2-4

4 情報提供（主な行事について）

- (1) 当事者が語る「ひきこもり」講演会(9/10) 【福祉課】

資料3-1

- (2) 第18回市民スポーツ交流フェスティバル(9/25) 【文化・スポーツ振興課】

資料3-2

- (3) 上西郷地区整備推進事業 安全祈願祭(9/28) 【基盤整備課】

資料3-3

5 議会日程

9月定例会 8月31日(水)～9月30日(金)

6 質疑応答（進行：幹事社 NHK・読売新聞）

7 閉 会

10月市長定例記者会見 令和4年10月7日（金）午前9時30分～ 全員協議会室

全国茶品評会で掛川市が3年連続24回目の産地賞受賞 山東茶業組合が農林水産大臣賞を受賞

第76回全国茶品評会の審査会が8月23日～26日の4日間にわたり、京都府宇治市において行われ、26日に審査結果が発表されました。掛川市は深蒸し煎茶の部において産地賞を受賞し、過去最多となる3年連続24回目の産地賞受賞を成し遂げました。

本品評会には、市内14工場から21点が出品され、深蒸し煎茶の部において「山東茶業組合」が農林水産大臣賞に輝いたほか、市内茶生産者が1等の5枠うち4枠に入賞しました。

【アピールポイント】

- ・ 深蒸し煎茶の部で3年連続24回目の産地賞受賞
- ・ 山東茶業組合が最高位の農林水産大臣賞を受賞
- ・ 同部で1等の5枠のうち4枠に市内の生産者が入賞

【出品点数及び入賞点数】

出品茶種	出品点数	入賞点数		
		1等	2等	3等
深蒸し煎茶	97 (21)	5 (4)	10 (6)	15 (6)

※（ ）内は掛川市の入賞点数

【上位（1等）入賞者】

賞名	順位	入賞者
農林水産大臣賞	1	農事組合法人 山東茶業組合
農林水産省生産局長賞	2	農事組合法人 東山茶業組合
社団法人日本茶業中央会会長賞	3	農事組合法人 東山茶業組合
全国茶生産団体連合会会長賞	4	掛川中央茶業 株式会社

■ 本件に関する担当者

お茶振興課お茶振興係 杉山・掛川（電話 0537-21-1216）



全国茶品評会深蒸し煎茶の部における受賞歴

回数	年度	農林水産大臣賞	産地賞
第 31 回	S52	山東茶業組合	掛川市
第 34 回	S55	山東茶業組合	掛川市
第 35 回	S56	横向茶業組合	掛川市
第 37 回	S58	富士東製茶農協	掛川市
第 41 回	S62	—	掛川市
第 44 回	H2	—	掛川市
第 52 回	H10	小笠製茶	—
第 56 回	H14	—	掛川市
第 57 回	H15	東山茶業組合	掛川市
第 59 回	H17	原田総合製茶	掛川市
第 60 回	H18	山東茶業組合	掛川市
第 61 回	H19	—	掛川市
第 62 回	H20	中山茶業組合	掛川市
第 63 回	H21	—	掛川市
第 64 回	H22	掛川城南茶業組合	掛川市
第 65 回	H23	(有)清風園	掛川市
第 66 回	H24	掛川城南茶業組合	掛川市
第 67 回	H25	—	掛川市
第 68 回	H26	—	掛川市
第 70 回	H28	山東茶業組合	掛川市
第 71 回	H29	山東茶業組合	掛川市
第 72 回	H30	五明茶業組合	掛川市
第 74 回	R2	掛川中央茶業株式会社	掛川市
第 75 回	R3	松下園	掛川市
第 76 回	R4	山東茶業組合	掛川市

産地賞 通算 24 回受賞 (平成 17 年から平成 26 年まで 10 年連続受賞)

掛川市オーガニックビレッジ推進事業 地域ぐるみで有機農業を拡大

市内初・中東遠初・県西部初・**県内初**・全国初・珍しい

【概要】

国の定めた「みどりの食料システム戦略」では、2050年までに、耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%に拡大することを目標に掲げています。

これを実現するため、国は、有機農業に地域ぐるみで取り組む自治体に対する交付金制度として「有機農業産地づくり推進事業」を創設し、この度、掛川市が県内で初めて採択されました。

【アピールポイント】

- ・本事業の採択は、掛川市が県内初
- ・本事業により、有機農業の生産から消費まで一貫した取組を推進
- ・実施計画策定後に、「オーガニックビレッジ宣言」を行います

【令和4年度事業内容】

- 1 予算額（9月定例会に補正予算として計上中）
3,611千円
- 2 事業内容
 - ・オーガニックビレッジ推進実施計画の策定
 - ・生産者のみならず、流通加工事業者、小売事業者、市民による推進体制の検討
 - ・有機農業研修会参加、有機農業先進地視察
 - ・有機栽培に対する理解を深めてもらうためのパンフレット及び映像の制作
 - ・実施計画策定後に「オーガニックビレッジ」を宣言

資料 有機農業産地づくり推進事業概要（農林水産省）

■本件に関する担当者
お茶振興課お茶振興係 杉山・掛川（電話 0537-21-1216）



みどりの食料システム戦略推進交付金のうち 有機農業産地づくり推進

【令和4年度予算概算決定額 837（-）百万円の内数】
（令和3年度補正予算額 2,518百万円の内数）

<対策のポイント>

地域ぐるみで有機農業に取り組む市町村等の取組を推進するため、有機農業の団地化や学校給食等での利用など、有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻きこんで推進する取組の試行や体制づくりについて、物流の効率化や販路拡大等の取組と一体的に支援し、有機農業推進のモデル的先進地区を創出します。

<事業の内容>

1. 先進地区創出に向けた取組試行

有機農業に地域ぐるみで取り組む市町村等において、有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻きこんだ取組を推進するため、

- ① 構想の聴取（農業者、事業者、住民、専門家等からの意見の聴取等）
- ② 試行的な取組の実施（団地化、集出荷体制の構築、学校給食での利用、量販店での有機コーナー設置、地場での加工品製造等）
- ③ 実施計画の取りまとめ等を支援。

2. 推進体制構築支援

実施計画に基づく、生産から消費まで一貫した地域ぐるみの取組の継続的な実施に向け、

- ① 推進体制が整うまでの暫定段階の取り組み
- ② 農業者、事業者、地域内外の住民等の関与する推進体制づくり等を支援。

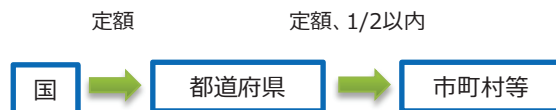
★民間資金の活用を行う場合は支援期間を延長

（関連事業）先進事例の共有

各地の取組を発信し横展開を促す会議等の開催を支援。

（有機農業推進総合対策事業のうち産地間・自治体間連携促進事業において実施）

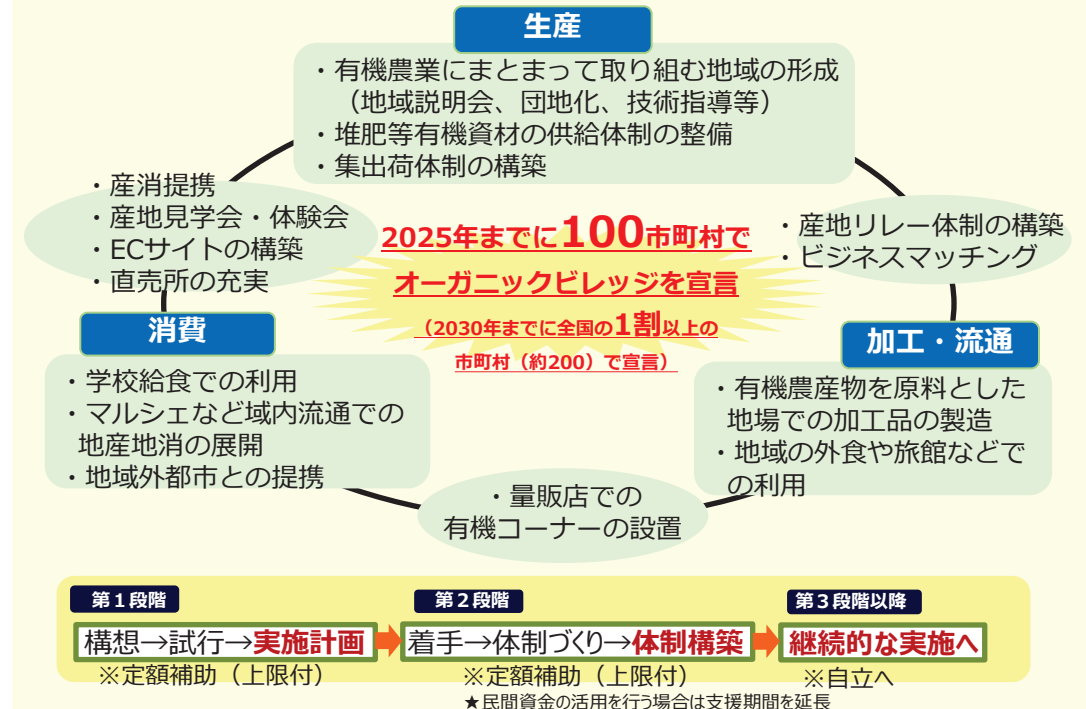
<1、2の事業の流れ>



<事業イメージ>

市町村主導での取組を推進

有機農業の生産から消費まで一貫した取組
農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ取組
物流の効率化や販路拡大等の取組と一体的に支援



オーガニックビレッジを中心に、有機農業の取組を全国で面的に展開

【お問い合わせ先】 農産局農業環境対策課 03-6744-2114

学校再編計画の策定に向けた市民意見交換会 報告

【目的・概要】

小中学校の再編に向けて、再編の必要性について市民の理解の促進、再編計画に市民の意見を取り込むために、市内9中学校区ごとに開催しました。

7月25日の東中学校区から9月5日の栄川中学校区まで9会場全て終了しました。

【開催状況】

・東中学校区	7月25日(月)	参加者29名、傍聴者21名
・大浜中学校区	7月29日(金)	参加者16名、傍聴者15名
・城東中学校区	8月2日(火)	参加者29名、傍聴者18名
・大須賀中学校区	8月4日(木)	参加者25名、傍聴者15名
・西中学校区	8月9日(火)	参加者27名、傍聴者20名
・北中学校区	8月16日(火)	参加者34名、傍聴者18名
・原野谷中学校区	8月24日(水)	参加者21名、傍聴者23名
・桜が丘中学校区	9月3日(土)	参加者17名、傍聴者18名
・栄川中学校区	9月5日(月)	参加者19名、傍聴者20名
		参加者計217名、傍聴者計168名

【意見交換会を開催して見えてきたこと】

- ・中学校区によって、それぞれ地域が抱える課題に違いがあることがわかりました。
- ・学校再編の必要性について、中学校区ごとに理解度に差があり、より広く市民への周知が必要であると感じました。
- ・保護者世代とその他の世代とでは、学校へ求めるものに違いがありました。
- ・今後は、市と市民、市民同士の相互理解を図っていく必要があります。

【各会場から出された意見】

<全会場共通的な意見>

--- (要望) ---

- ・地域と一体になった学校を作ってほしい。地域住民が気軽に学校に行けるようになる
とよい。
- ・小中学生が交流できるようになるとよい。

--- (質問) ---

- ・再編で学校が遠くなると通学が心配。スクールバスの場合の保護者負担はどうか。

- ・いつ再編されるのか、具体的なスケジュールを示してほしい。
- ・小中一貫教育のメリットは何か。
- ・学校跡地の利活用はどうなるのか。

--- (その他) ---

- ・学校再編の必要性が分からない。
- ・子どもの意見も聞くべきではないか。

<各会場で出された特徴的な意見>

- | | |
|-------|----------------------------------|
| 東 中 | 通学する学校を選択できるようにしてほしい。学童を充実してほしい。 |
| 大 浜 中 | 再編を進める前に人口増加策を行うべき。 |
| 城 東 中 | 子どもは一定の人数が欲しい。学校の統廃合には反対。 |
| 大須賀中 | 地域・家庭と学校とのつながりをより緊密なものにしていきたい。 |
| 西 中 | 西中学校区での学校再編の必要性が分からない。 |
| 北 中 | 再編を進めるにあたっては教師ファーストの視点が必要ではないか。 |
| 原野谷中 | 早く進めてほしい。 |
| 桜が丘中 | 学区を自由にできないか。市民が普通に居られる場所になるといい。 |
| 栄 川 中 | 少人数学級は本当によくはないのか。地域との結びつきが強い学校 |

【再編について意見・質問（抽出）】

--- (再編に向けての手順、方法) ---

- ・今の学区にこだわる必要はない。
- ・地域間での条件が一緒ではないので、一律に進めるのは問題である。
- ・再編することでのメリット、デメリットを具体的に知りたいです。すでに実施している人たちの声を聞きたいです。再編に対する考えが、意見交換会に参加してより深まりました。できればもっと多くの人に知ってもらえたらいいです。
- ・保護者世代の方々の声も多く拾ってほしい。

--- (再編での要望) ---

- ・再編の順番はどの地区でも関心が深くある。出来るだけ早期に学区に通知してほしい。
- ・再編ありきの説明に聞こえたので、ていねいに地元民、保護者には説明してほしい。

--- (再編に消極的) ---

- ・少人数でも地域に根差した学校教育が必要ではないか。
- ・150年近く存在する小学校がなくなることは、「地域のともしび」が消えて、活性化が（精神的にも）後退する。
- ・学校再編は急いでやる必要がないかと思いました。

--- (その他) ---

- ・地域ごとの課題がある中今後進めていく難しさを感じました。しかし取り組んでいかないといけない課題でもあることですね。

■本件に関する担当者

教育政策課教育政策係 石山・水谷（電話 0537-21-1109）

★あなたの夢、★
描いたつづきは
★掛川で。★

杉浦佳子選手が今シーズンも国内外で大活躍

コロナ禍でここ2年ほど、各種スポーツ大会の開催が中止や規模縮小される傾向にありましたが、今夏は、感染拡大防止対策を徹底したうえで、以前のような開催状況に戻りつつあります。

このような状況下、昨年の「東京2020パラリンピック」自転車競技ロード種目で2冠に輝いた、掛川市出身の杉浦佳子選手（総合メディカル／TEAM EMMA Cycling）が、今シーズンも引き続き、国内外の主要大会で大活躍しました。

1 接戦を制し金メダル受賞（世界選手権ロードレース）

8月14日にベ・コモ（カナダ）で行われた「UCIパラサイクリング ロード世界選手権2022」のロードレースにおいて、ゴール前まで続いた、Clara BROWN選手（アメリカ）との激しいデッドヒートを制し、見事金メダルを受賞。マイヨ・アルカンシエル*も獲得しました。

杉浦選手は、2日前（8月12日）に行われたタイムトライアルでも銀メダル受賞。その他、今季開催されたワールドカップにおいて、タイムトライアル、ロードレースとも全3戦でメダルを受賞する大活躍でした。

※マイヨ・アルカンシエル：UCI（国際自転車競技連盟）が開催する世界選手権大会の優勝者に与えられるジャージのこと。白いジャージの胸回りと袖、襟に5色（緑、黄、黒、赤、青=5つの大陸を表す）のストライプが入っていることから、フランス語で「虹」を意味する名がついている。

2 トラック競技の国内大会で日本新記録樹立

杉浦選手は、ロード世界選手権から帰国後間もない状況にも関わらず、「第91回全日本自転車選手権トラック（8月26-29日、伊豆ベロドローム）」で、「500mタイムトライアル」と「3000mパーシュート（個人追い抜き）」の2種目に出場しました。

28日に行われた500mタイムトライアルでは、昨年の東京2020パラリンピックで自身が記録した日本記録（39秒869）を更新する39秒816を記録し優勝。翌29日に行われた3000mパーシュートでも、同じく昨年記録した日本記録（4分02秒834）を3秒以上更新する3分59秒521を記録し優勝。見事、2冠を達成しました。



左：マイヨ・アルカンシエルを着て、金メダルを披露する杉浦佳子選手
右：大きく口を開け、疾走する杉浦佳子選手（画像提供：日本パラサイクリング連盟）

【杉浦佳子さんの主な競技大会出場結果（2022年シーズン）】

大会名	月日	種目（区分：WC3）	記録	結果
UCIパラサイクリング ロードワールドカップ 第1戦（オステンド）	5/6	タイムトライアル（20km）	30分34秒801	銅メダル
	5/8	ロードレース（60.8km）	1時間53分58秒	金メダル
UCIパラサイクリング ロードワールドカップ 第2戦（エルツアッハ）	5/13	タイムトライアル（18km）	44分18秒40	金メダル
	5/15	ロードレース（44.4km）	1時間16分57秒	金メダル
2022全日本パラサイクリング選手権ロード大会（広島県）	6/24	タイムトライアル（12.0km） ※WC2-3	20分43秒85	金メダル
UCIパラサイクリング ロードワールドカップ 第3戦（ケベック）	8/5	タイムトライアル（17.6km）	28分20秒56	銀メダル
	8/7	ロードレース（52.8km）	1時間33分10秒	銀メダル
UCIパラサイクリング ロード世界選手権2022 （ベ・コモ）	8/12	タイムトライアル（18.9km）	30分28秒50	銀メダル
	8/14	ロードレース（58.5km）	1時間45分28秒	金メダル
2022全日本パラサイクリング選手権トラック大会（伊豆ベロドローム）	8/28	500m タイムトライアル ※WC2-3	39秒816 ※日本記録	金メダル
	8/29	3000m パーシュート ※WC2-3	3分59秒521 ※日本記録	金メダル

【今後の競技スケジュール（予定）】

- ・UCIパラサイクリング トラック世界選手権2022

日 程：令和4年10月20～23日

開催地：フランス

種 目：500m タイムトライアル、3000m パーシュート

※全日本パラサイクリング連盟からは、大会への選手派遣に関して正式な発表はなく、杉浦佳子選手が出場するかは現時点で未定です。

■本件に関する担当者

文化・スポーツ振興課 スポーツ振興係
萩田（匡）・小野田（電話 0537-21-1159）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

デジタル化へ一歩前進、掛川市の「デジタル月間」の取組について ～DX推進計画策定とともにデジタルの取組を進めます～

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ **珍しい**

【目的・概要】

デジタル庁は、官民で連携し、デジタル関連の技術・サービスを利用した様々な取組を実施する社会のデジタル化に向けた機運の向上を目指すため、2022年はテーマを「ふれよう！#デジタルのチカラ」とし、10月2日・3日を「デジタルの日」、10月を「デジタル月間」として設けています。

掛川市は、「誰ひとり取り残されない、人に優しいデジタル化」を目指し、「デジタル月間」において、スマートフォンについて学ぶスマートフォン講座やデジタルを活用したスタンプラリーなど、市民の皆さんがデジタルを身近に感じていただく機会とします。

【アピールポイント】

- ・掛川市DX推進計画の策定及び掛川市がDXで目指す姿をイメージ動画にし、公開します。
- ・掛川市としてデジタル庁の進めるデジタル月間に参画し、数々の取組を実施します。

【主な取組】

取組事項	開催日時	概要
掛川市DX推進計画の公開	10月1日にホームページにて公開（予定）	掛川市のDX推進に関する方向性を示した計画及び動画を公開
スマートフォン講座	10月4日掛川市本庁舎 10月5日大東支所 10月14日大須賀支所	初心者の市民向けにスマートフォンの操作に関する講座を開催
LINEから電子申請を可能に	10月から	掛川市公式LINEから電子申請が行える機能を追加
掛川市ドライブスタンプラリー2022	10月1日～12月23日	スポットを訪れてスマートフォンで二次元バーコードを収集し、応募
デジタルチャレンジ月間（庁内）	10月	全庁的に、テレワークの推進など新しい働き方や、最新のデジタル技術を積極的に体験する取組を実施

■本件に関する担当者

DX推進課DX推進室デジタル支援係 戸塚・縣（電話 0537-21-1208）

コロナ禍の敬老会対応と長寿者数 100歳高齢者の祝福に市長が自宅訪問

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

掛川市では、長年にわたり地域や社会に貢献してきた80歳以上の長寿高齢者を住み慣れた地域で祝うため、敬老会の開催を各自治区（地区）に委託し、独自のお祝いイベントを開いています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、記念品の配布による対応をとる地域が多くなる見込みです。

100歳を迎える方には、内閣総理大臣、静岡県知事、掛川市長からの寿詞と記念品を、掛川市長が代表者のお宅を訪問し、直接記念品を贈呈します。また、米寿を迎える方には、掛川市から記念品（カタログギフト）をお贈りします。

【アピールポイント】

- ・ 記念品の配布を中心とする敬老会事業を各区（地区）で実施します。（米寿到達者へは記念品送付。100歳到達者は各戸訪問。）
- ・ コロナ禍で引きこもりがちな高齢者宅を地域の役員等が感染対策を施して伺い、顔を会わせながら感謝の気持ちを記念品とともに届けることで、地域と高齢者とのきずなを再確認します。
- ・ 100歳を迎える長寿者宅への市長訪問は、本年度、13件を予定しています。（9月11日（日）4件・9月19日（月・祝）9件）

【敬老会対象者】 7月1日現在

敬老会対象者（昭和18年4月1日までに出生された年齢80歳以上の方）

11,196人（男性4,229人・女性6,967人）

うち米寿対象者（昭和9年4月2日から昭和10年4月1日生まれの方）

690人（男性234人・女性456人）

令和4年度に100歳になる方

53人（男性7人・女性46人）

《裏面へ続く》

【長寿者宅訪問日程】

- 1 予定日時 9月19日(月・祝) 午前9時30分～
- 2 予定者 今年度100歳を迎える53人のうちの9人
- 3 内容 今年度中に100歳を迎える方を訪問し長寿をお祝いする。
久保田崇掛川市長が、内閣総理大臣、静岡県知事、掛川市長からの寿詞と記念品(額縁)をそれぞれ手渡します。
今年度は9人の訪問希望者のお宅の訪問を予定しています。
- 4 取材申込 新型コロナウイルス感染症予防に留意しながら実施します。取材人数が多い場合、入室時間を調整させていただくことがありますので、協力をお願いします。
※ 取材を希望される場合は、9月14日(水)までにご連絡ください。
- 5 駐車場 有・無 (場所) 取材希望をいただき次第調整します。
- 6 資料の添付 有・無 (資料名) 高齢者の概要

■本件に関する担当者

長寿推進課高齢者政策係 湯川・松浦(電話 21-1196)

★あなたの夢、★
描いたつづきは
★掛川で。★

令和4年度 掛川市内高齢者の概要

1 市内敬老会対象者数（令和4年7月1日現在）

◆ 敬老会対象者 【昭和18年4月1日までに出生された年齢80歳以上の方】
11,196人（男 4,229人 女 6,967人）

◆ うち米寿対象者【昭和9年4月2日から昭和10年4月1日生まれの方】
690人（男 234人 女 456人）

◇ 100歳以上の長寿祝対象者数（7月1日時点での満年齢） 単位：人

満年齢	人数	男	女	備考
105歳	1	0	1	満100歳以上の方 計 91人
104歳	3	1	2	
103歳	10	2	8	
102歳	22	1	21	在宅生活者 55人 入所施設 36人 (男6人 女49人) (男3人 女33人)
101歳	23	2	21	
100歳	32	3	29	
99歳	48	7	41	今年度内に100歳となる 大正12年3月31日生まれまでの方
合計	139	16	123	

2 令和4年度に100歳になられる方 53人（男7人・女46人）

3 掛川市の高齢者数

(1) 年齢階層別人口（外国人を含む）（令和4年7月1日現在、単位：人）

満年齢	男	女	計
65歳－69歳	3,978	3,872	7,850
70歳－74歳	4,521	4,471	8,992
75歳－79歳	2,718	2,843	5,561
80歳－84歳	1,903	2,585	4,488
85歳－89歳	1,248	2,064	3,312
90歳－94歳	547	1,287	1,834
95歳－99歳	142	485	627
100歳以上	9	82	91
合計	15,066	17,689	32,755

(2) 高齢化の状況（令和4年7月1日）

- ・掛川市総人口（A） 116,038人（R3：116,548人、前年比-510人）
- ・65歳以上人口（B） 32,755人（R3：32,510人、前年比+245人）
- ・掛川市高齢化率（B/A） 28.23%（R3:27.89%、前年比 +0.34%）

新たな廃棄物処理施設の整備方針について

【目的・概要】

新たな廃棄物処理施設整備については、安全安心で安定的な廃棄物処理施設の稼働に資する適切な意思決定が可能となるよう、3月に専門家6人による検討委員会を設置し、検討してまいりました。

今回、7月24日（日）に提出された検討委員会からの提言や地元住民の意見等を踏まえた新廃棄物処理施設の整備方針について、8月19日（金）に市議会全員協議会において説明しました。

今後、9月21日（水）に開催予定の衛生施設組合議会全員協議会で説明を行い、最終的な方針を決定していきます。

[掛川市・菊川市衛生施設組合議会全員協議会]

日時：令和4年9月21日（水）午後6時00分から

場所：環境資源ギャラリー管理棟2階 会議室1

※取材いただけます場合は、衛生施設組合(23-2273)又は環境政策課に御連絡いただければ幸いです。

新廃棄物処理施設の整備方針

- (1) 産業廃棄物の受け入れをせず、現在と同じ一般廃棄物のみを処理する施設として建設する。
- (2) 施設規模は、日量120トン(60トン×2基)とする。(※現行より日量20トン減)
- (3) 現施設の南側に新施設を建設することを基本とする。その際、新施設が完成するまでの間、現施設の使用を続ける、或いは積替施設として使用しごみを外部搬出するかについては、安定的なごみ処理と費用対効果を熟慮して選択するものとする。
- (4) 事業方式は、公設+長期包括運営委託方式とする。
- (5) 運転管理の評価監視については、組合組織内に技術者を配置する、組合と受託事業者の合同評価委員会を設置する、そして外部の有識者による評価監視委員会を設置し、二重三重の評価監視体制を構築する。
- (6) さらにごみ減量を推進するために、プラスチック資源循環促進法に基づき、現在の容器包装等に加え製品プラスチックの分別・リサイクルの実施や、これまで以上に食品ロス対策などを進める。

■本件に関する担当者

環境政策課 石山・伊藤（電話 0537-21-1145）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

プレミアム付商品券引換券の発送について (デジタル商品券・紙商品券)

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

【目的・概要】

6月議会にて議決された原油価格や物価高騰に直面する市民や市内事業者の支援を目的としたプレミアム付商品券引換券を10月上旬に発送する予定です。内容は以下の通りです。

【アピールポイント】

- ・9月1日現在、掛川市に住民登録をしている全ての世帯へ商品券購入引換券を郵送します。商品券は1世帯2冊、デジタル商品券または紙商品券のどちらかを選択し購入できます。
- ・紙商品券は、市内17か所の郵便局での窓口販売となります。
- ・デジタル商品券はプレミアム率100%、紙商品券は80%と大変お得な商品券です。

- 1 発送対象 9月1日現在、掛川市に住民登録している世帯主
- 2 販売券種 ①デジタル商品券：1冊1万円分を5千円で販売（地元券2,000円含む）
②紙商品券：1冊9千円分を5千円で販売
(1,000円券×9枚 地元券1枚を含む。)
※地元券は、市内に本社または本店のある店舗のみ利用可能。
- 3 販売(申込)開始日
令和4年10月12日から
- 4 使用期間 ①デジタル商品券 令和4年11月30日から令和5年1月31日まで
②紙商品券 令和4年11月1日から令和5年1月31日まで
- 5 取扱店舗 約600店舗（9月1日現在）。
プレミアム付商品券事務局で11月30日まで受付。
- 6 資料の添付 有・無（資料名）（紙商品券デザインイメージ図）
- 7 その他 10月末までに世帯主宛に通知が届かない場合は、産業労働政策課まで御連絡ください。

■本件に関する担当者

産業労働政策課商業振興係 戸塚左知子・戸塚真琴

(電話 0537-21-1125)

★あなたの夢、★
描いたつづきは
★掛川で。★

紙商品券イメージ図

表紙

掛川市プレミアム付商品券

e-じゃんかけがわ応援券

有効期間:令和4年11月1日(火)~令和5年1月31日(火)

- A券 共通券
1,000円券×8枚
- B券 地元券
1,000円券×1枚

※B券地元券は、市内に本社または本店がある店舗で使用できます。
※この商品券は、おつりはできません。



あなたの夢、
織いたつぷりは掛川で。
茶のみやきんじろう ©掛川市

発行:掛川市

A券

掛川市プレミアム付商品券

e-じゃんかけがわ応援券

¥1,000

有効期間:令和4年11月1日(火)~令和5年1月31日(火)

すべての取扱店舗でご利用いただけます。
※この商品券は、おつりはできません。

発行:掛川市

切り取り無効



A券 共通券

茶のみやきんじろう ©掛川市



全国茶品評会産地賞受賞

B券

掛川市プレミアム付商品券

e-じゃんかけがわ応援券

¥1,000

有効期間:令和4年11月1日(火)~令和5年1月31日(火)

市内に本社または本店がある店舗で使用できます。
※この商品券は、おつりはできません。

発行:掛川市

切り取り無効

B券 地元券



茶のみやきんじろう ©掛川市



全国茶品評会産地賞受賞

当事者が語る「ひきこもり」講演会

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【日時・場所等】

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | と き | 令和4年9月10日(土) 午後1時30分～午後3時30分 |
| 2 | と ころ | 掛川市生涯学習センター ホール (静岡県掛川市御所原17番1号) |
| 3 | 主 催 | 掛川市福祉課・一般社団法人ひきこもりUX会議 |
| 4 | 参 加 者 | 当事者・家族・支援者など300人 |
| 5 | 内 容 | 身近な人が「ひきこもり」で心配だけど、どのように接したら良いか、
どんな思いなのかわからないと感じたことはありませんか。
この講演会では、外からは見えづらい当事者の思いや、家族や支援者、
身近な人ができることや考えてほしい視点について、不登校やひきこもりの
経験者がお話しします。
「誰もが生きづらい」と言われる現代社会において、いつでも誰でも
ひきこもりになる可能性はあります。誰もが安心して生きられる社会づ
くりのために、一緒に考えてみませんか。 |
| 6 | 駐 車 場 | <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 (場所) |
| 7 | 資料の添付 | <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 (講演会 当事者が語る「ひきこもり」 チラシ) |

【目的・概要】

社会とのつながりが滞り「孤立」していた方が、少しずつ外に出られるようになったときのために、常設の「居場所」づくりが急務であり、8050問題に代表されるように、長期化・高齢化しているひきこもり対象者への支援のため、①相談窓口(相談支援)、②居場所づくり(参加支援)、③地域の社会資源としての機能(地域づくりに向けた支援)など、重層的支援体制の充実が必要である。

【アピールポイント】

- ・ 不登校、ひきこもりの経験者が、その思いや家族、支援者の対応についての話である。
- ・ 講演会終了後に、小さな交流会を開催し、当事者・家族・支援者の交流を図る場がある。
- ・ 当事者の一歩踏み出すきっかけになる。

当事者が語る「ひきこもり」

2022年 9/10 土

13:30-15:30 [開場13:00]

掛川市生涯学習センター ホール

[JR掛川駅から北へ1.3km、徒歩20分]
(〒436-0068 静岡県掛川市御所原17番1号)

参加無料
要予約

.....
講演会終了後に
「小さな交流会」も
実施予定



登壇者

橋本 太氏

17歳で対人関係から不安定に。二浪後に大学で心理学専攻。就労できず30年ひきこもる。両親の自己破産や父親の死を経験。40歳で地元行政のひきこもり支援につながり、居場所の利用や中間的就労で上向く。当事者仲間へ情報提供の手作り新聞や、体験談を語るピアサポート活動を行っている。50歳で発達障害診断。障がい者支援A型事業所で就労中。

不登校、ひきこもりの経験者が、その思いや家族、支援者の対応についてお話しします。

.....
身近な人が「ひきこもり」で心配だけど、どのように接したら良いか、どんな思いなのか分からないと感じたことはありませんか。
この講演会では、外からは見えづらい当事者の思いや、家族や支援者、身近な人ができることや考えてほしい視点について、不登校やひきこもりの経験者がお話しします。
「誰もが生きづらい」と言われる現代社会において、いつでも誰でもひきこもりになる可能性はあります。
誰もが安心して生きられる社会づくりのために、一緒に考えてみませんか。



司会進行

林 恭子

一般社団法人ひきこもりUX会議共同代表理事。高校2年で不登校、20代半ばでひきこもりを経験する。著書に『ひきこもりの真実—就労より自立より大切なこと』(ちくま新書)。

参加費 無料

定員 300名(申込先着順)※1

対象 ひきこもり当事者、ご家族、支援者、関心のある方等、どなたでも

申込方法

申込フォームまたは電話、メールからお申込ください。

申込フォーム **申込締切** 9月9日 金 17:00

<https://forms.gle/1RVeowjLrh6zZXNv5>



お電話、メールでの申込 **申込締切** 9月8日 木 17:00

掛川市 福祉課 福祉政策係

☎0537-21-1215

[月～金/8:30～17:15(土日祝休み)]

✉ fukusi@city.kakegawa.shizuoka.jp

(別紙2)

Press Release

提供日 2022年9月8日

解禁日 なし

担当課 文化・スポーツ振興課

掛川市記者会見 資料3-2

第18回市民スポーツ交流フェスティバル
3年ぶりの開催

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

【目的・概要】

スポーツを始めるきっかけづくりなどを目的に、総合体育館さんりーななどで「第18回市民スポーツ交流フェスティバル」を開催いたします。

【アピールポイント】

- ・大人から子供まで楽しく参加できるイベントを数多く実施
- ・ジュビロ磐田やNECプラットフォームズ女子ソフトボール部によるイベントも実施予定
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりの開催となる

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | と き | 令和4年9月25日(日) 午前9時30分～午後4時 |
| 2 | と ころ | 総合体育館さんりーな、こどもの森 ほか |
| 3 | 主 催 | 市民スポーツ交流フェスティバル実行委員会
(委員長 掛川市スポーツ協会 会長 雑賀 祥宣) |
| 4 | 参 加 者 | 市民 |
| 5 | 内 容 | 添付チラシのとおり |
| 6 | そ の 他 | |
| 7 | 駐 車 場 | <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 (場所) 第3駐車場(掛川B&G海洋センター体育館前) |
| 8 | 資料の添付 | <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 (資料名) チラシ |

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

■本件に関する担当者

文化・スポーツ振興課スポーツ振興係 萩田(匡)・萩田(結) (電話 0537-21-1159)

プロギング

時間 9:00~10:00 場所 さんりーな周辺

『ゴミ拾い×ジョギング』を組み合わせたスポーツ『プロギング』を開催しています。心も体も健康になり、交流をしながら楽しく続けられるスポーツです。歩く程度のペースになりますので、体力に不安のある方でもご安心して参加できます。皆様のご参加お待ちしております。

申し込み

ホームページから参加申込
当日の現地参加申込も可能

問い合わせ先

「静岡を足元から変える」
プロギング静岡
代表 戸塚貴英

MAIL:info@plogging-shizuoka.com
TEL:090-9336-0886



ブログ、twitter, Insta, FB, Youtube
「プロギング静岡」で検索



感染症対策

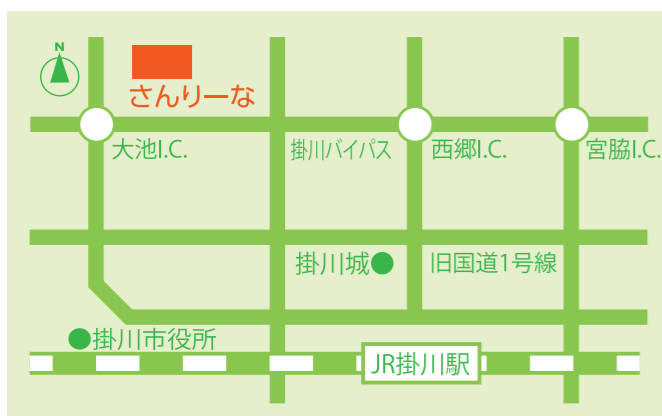
- ①静岡県新型コロナウイルス感染症警戒レベルを基準とした「掛川市公共スポーツ施設における新型コロナウイルス感染症対策について」に準じます。詳しくは右のQRコードからご覧ください。
- ②厚生労働省の公式アプリ「COCOA」の利用を推奨しクラスター対策を行います。
- ③新型コロナウイルス感染症流行に伴うフェスティバルの開催判断基準は以下のとおりです。



- ◆国の評価レベル III以上 → 中止
- ◆まん延防止等重点措置 適用中 → 中止
- ◆国の評価レベル II以下、まん延防止等重点措置 適用されていない → 実施

開催中止などのお知らせは、掛川市公式LINE、掛川市ホームページ、掛川市スポーツ協会ホームページなどでお知らせ致します。

アクセス



○大池公園第一駐車場 ○臨時第一駐車場
当日は駐車場の混雑が予想されますので、乗合にてお越しください。

注意事項

アリーナ・トレーニング室・武道場で開催されるイベントに参加される方は、必ず体育館シューズを持参し運動の出来る服装でご参加ください。

【プール】

プール体験に参加される方は、水着と水泳帽子を必ず着用して下さい。おむつの取れていないお子様や、水遊び用おむつのお子様はご利用いただけません。小学校3年生以下のお子様はお子様2名につき16歳以上の付添（一緒に入水して頂きます）が必要です。

【さんりーなの営業について】

プールの一般開放は16:00~18:00となります。トレーニング室の一般開放は9:30~18:00となります。

お問い合わせ

NPO法人 掛川市スポーツ協会

TEL.24-9781 〒436-0043 掛川市大池2192

FAX.24-9688 休館日/火曜日

http://www.kakegawa-sports.com/



掛川市スポーツ協会
(交流フェスティバル用ページ)



さんりーな
インスタグラム



Facebook
[Sports is Life 掛川]

【主催】 市民スポーツ交流フェスティバル実行委員会 (掛川市、掛川市教育委員会、NPO法人掛川市スポーツ協会)
【後援】 静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、朝日新聞静岡総局、毎日新聞静岡支局、読売新聞静岡支局 (順不同)
【協力】 掛川市スポーツ推進委員会、NECプラットフォームズ(株)、(株)ジュビロ 他

第18回

人場無料

市民スポーツ交流 フェスティバル

～スポーツで育む明るい掛川～

日時

令和4年 9/25日
9:30~15:00

※雨天は屋内イベントのみ実施

場所

- さんりーな
- 大池公園 他



豪華景品が当たるかも!?

スタンプラリー&大抽選会

スポーツ無料体験

いろいろなスポーツが自由に体験できます!

Jubilo IWATA

事前申込制

親子運動遊び教室

さんりーな
マーケット

ステージ

パフォーマンズ

・BlueWeave ・NECプラットフォームズ選手





事前申込制

水上アスレチック

(有料)

他にもいろいろなイベントが盛りだくさん!
詳細は中面を見てね!!

〈タイムスケジュール〉

 体育館シューズが必要
  水着、水泳帽子が必要

イベント	時間	内容
スポーツ 無料体験	①9:30~11:30 ②13:00~15:00	会場 アリーナ ① ソフトボール、バドミントン、ソフトテニス、トランポリン、バレーボール、卓球、武道（銃剣道・合気道）、体操、ボッチャ、体力測定など
ジュビロ 親子運動遊び教室	①13:00~13:50 ②14:10~15:00	会場 武道場 ② 定員 各回10組20名 対象 年長~小学2年生と親 事前申込制 9月10日(土) 10時~ Web申込 ①13:00~13:50 ②14:10~15:00
掛スポ成人教室 無料体験	①とくとく長寿体操 9:30~10:15 ②レディース体操 10:30~11:15 ③フラダンス 11:30~12:15	会場 武道場 ② 定員 各回20名 対象 成人男女 事前申込制 9月10日(土) 10時~ 電話(61-1910) または窓口(掛スポ)
一部有料 さんりーな マーケット	9:30~15:00	会場 エントランス、玄関前 ③⑦ 雑貨販売(ハンドメイド)、飲食出店、出張!健康フェア など 出店情報などはこちら
展示コーナー	9:30~15:00	会場 スタジオ ④ TVアニメ「シュート!」の巡回展示 東京オリパラ2020写真展
有料 水上 アスレチック	①10:00~11:00 ②11:00~12:00 ③13:00~14:00 ④14:00~15:00 完全入替制	会場 室内プール ⑤ 定員 各回50名 料金 500円/回 ※すべり台やゴザ走りは身長110cm以上 事前申込制 9月10日(土) 10時~ 電話(62-6336) または窓口(プール受付)
ステージ パフォーマンス	11:45~12:15	会場 アリーナ特設ステージ ① ・BlueWeave(エアロビックダンス)披露 ・NECプラットフォームズ選手によるチーム紹介
MIZUNO ボルレッチ体験	①10:00~ ②11:00~ ③13:00~ ④14:00~	会場 トレーニング室 ストレッチエリア ⑥ 定員 各回4名 対象 中学生以上
こどもの森	①9:30~11:30 ②13:00~15:00	会場 大池公園こどもの森 ⑧ (雨天中止) モルック体験 巨大シャボン玉づくり スラックラインなど

スタンプラリー&大抽選会

時間

- スタンプラリー 9:30~15:00
- 大抽選会【1回目】12:15~
【2回目】15:00~

会場

スタンプラリー配布：エントランス
大抽選会：アリーナ特設ステージ

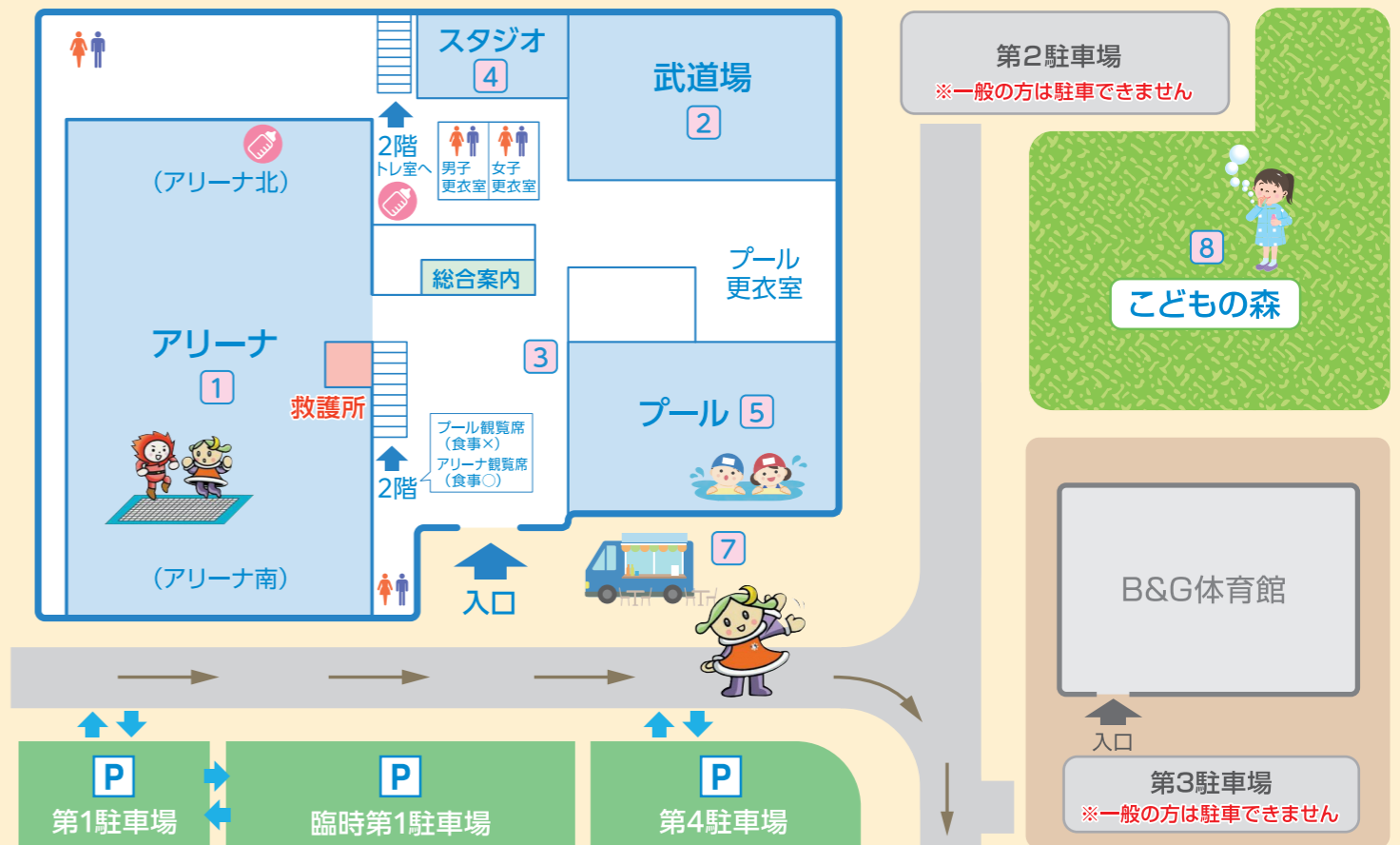
豪華景品が
当たるかも!?

Nintendo Switch
さわやか商品券 等

参加方法

- いろいろなイベントを体験してスタンプをGET
- スタンプカードと引き換えで参加賞や抽選券をGET
※スタンプの数によって参加賞が異なります。
※大抽選会に参加できる抽選券はスタンプ7個以上でもらえます。
- 大抽選会に参加
※12:00までに抽選券をもらった方は1回目への参加となります。それ以後の方は2回目への参加となります。
【1回目】抽選発表12:15~ 景品引換12:15~12:45
【2回目】抽選発表15:00~ 景品引換15:00~15:45

■さんりーな 1F (2階はトレーニング室 ⑥)



お車でお越しの お客様へ

当日は大池公園第1と臨時第1駐車場がご利用になれますが、混雑が予想されるため乗合いにてお越し頂きますようお願い申し上げます。第2と第3駐車場は、関係者で使用するため、一般の方はご利用いただけませんのでご注意ください。

上西郷地区整備推進事業 安全祈願祭の実施

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

「掛川市の新たな未来を切り拓くまちづくり 上西郷地区整備推進事業」について、本格的な工事着手に先立ち、工事期間中の施工業者や関係者の皆さまの安全祈願並びに工事が無事完了することを願い、安全祈願祭を開催いたします。

【アピールポイント】

・いよいよ本格的な造成工事に着手するため、安全祈願を行います。

【事業概要】

1	と き	令和4年9月28日(水) 午前10時00分から午前11時00分
2	と ころ	上西郷地区整備推進事業用地内
3	主 催	掛川市土地開発公社
4	参 加 者	市議会議員、工事関係者、市関係者等
5	内 容	工事期間中の施工業者や関係者等の安全祈願 等
6	駐 車 場	<input checked="" type="checkbox"/> ・無 (場所) 安全祈願祭会場内
7	資料の添付	<input checked="" type="checkbox"/> ・無 (資料名:安全祈願祭会場 位置図)

■本件に関する担当者

基盤整備課(公社担当) 山田・佐次本 (電話 0537-21-1315)

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

